

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 静岡県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	静岡がんセンター	2	御前崎市	市立御前崎総合病院	20
-	想定企業会計（静岡県立病院機構）	3	菊川市	菊川市立総合病院	21
静岡市	静岡市立静岡病院	4	森町	公立森町病院	22
静岡市	静岡市立清水病院	5	共立蒲原総合病院組合（事業会計分）	共立蒲原総合病院	23
浜松市	浜松医療センター	6	榛原総合病院組合（事業会計分）	榛原総合病院	24
浜松市	浜松市リハビリテーション病院	7	一部事務組合下田メディカルセンター（事業会計分）	下田メディカルセンター	25
浜松市	浜松市国民健康保険佐久間病院	8	掛川市・袋井市病院企業団	掛川市・袋井市病院企業団立 中東遠総合医療センター	26
沼津市	市立病院	9			
富士宮市	富士宮市立病院	10			
伊東市	伊東市民病院	11			
島田市	島田市民病院	12			
富士市	中央病院	13			
磐田市	磐田市立総合病院	14			
焼津市	焼津市立総合病院	15			
藤枝市	藤枝市立総合病院	16			
袋井市	袋井市民病院	17			
袋井市	聖隷袋井市民病院	18			
湖西市	市立湖西病院	19			

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	
	病院名	静岡がんセンター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	86,665 m ²	指定病院の状況	が 特
診療科数	37	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	611	84.6	84.6	84.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	611	84.6	84.6	84.6
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	11.5	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	3,700,305	
決算規模(千円)	1,146,988,709	
標準財政規模(千円)	754,662,925	
財政力指数	0.70999	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.0
	将来負担比率(%)	223.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.5
修正医業収支金額(千円)	23,432,492

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	31,259,356			
1 経常収益	31,181,808			
(1) 医業収益	23,542,500			
入院収益	12,296,707			
外来収益	10,409,775			
診療収入計	22,706,482			
その他医業収益	836,018			
(うち他会計負担金)	110,008			
(2) 医業外収益	7,639,308			
(うち国・都道府県補助金)	32,372			
(うち他会計補助・負担金)	6,572,389			
(うち長期前受金戻入)	257,386			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	77,548			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	31,457,544			
2 経常費用	31,263,003			
(1) 医業費用	28,057,429			
職員給与費	9,376,251	39.8	54.5	49.7
材料費	8,862,592	37.6	24.1	27.4
(うち薬品費)	6,724,883	28.6	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,137,709	9.1	11.0	12.6
減価償却費	3,131,713	13.3	9.0	8.6
経費	6,216,483	26.4	23.3	20.4
(うち委託料)	3,637,015	15.4	10.8	11.0
研究研修費	451,170			
資産減耗費	19,220			
(2) 医業外費用	3,205,574			
(うち支払利息)	777,713	3.3	1.9	1.7
(3) 特別損失	194,541			
損益				
経常損益	-81,195			
純損益	-198,188			
累積欠損金	3,252,770			
経常収支比率	99.7		98.7	100.0
医業収支比率	83.9		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	21.4		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	28.4		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	21.4		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	78.4		86.8	90.9

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	80,087,739
1 固定資産	63,439,972
(1) 有形固定資産	57,391,451
(2) 無形固定資産	473,286
(3) 投資その他の資産	5,575,235
2 流動資産	16,647,767
(1) 現金及び預金	11,859,589
(2) 未収金及び未収収益	4,157,872
(3) 貸倒引当金()	143,080
(4) 貯蔵品	410,814
3 繰延資産	-
負債合計	72,363,333
1 固定負債	61,439,558
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,275,705
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,153,848
(7) リース債務	10,005
2 流動負債	8,125,654
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,290,777
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	562,278
(6) リース債務	4,691
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,138,696
(9) 前受金及び前受収益	28,500
3 繰延収益	2,798,121
(1) 長期前受金	5,621,476
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,823,355
資本合計	7,724,406
1 資本金	10,521,576
2 剰余金	-2,797,170
(1) 資本金剰余金	455,600
(2) 利益剰余金	-3,252,770
負債・資本合計	80,087,739
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	6,170,967	6,682,397
資本勘定繰入	1,283,709	150,475
計	7,454,676	6,832,872

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	静岡県
		市町村・組合名	
		病院名	想定企業会計(静岡県立病院機構)
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	3,700,305	
決算規模(千円)	1,146,988,709	
標準財政規模(千円)	754,662,925	
財政力指数	0.70999	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.0
	将来負担比率(%)	223.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	296,698			
1 経常収益	296,698			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	296,698			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	296,698			
2 経常費用	296,698			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	49.7
材料費	-	-	24.1	27.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	12.6
減価償却費	-	-	9.0	8.6
経費	-	-	23.3	20.4
(うち委託料)	-	-	10.8	11.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	296,698			
(うち支払利息)	296,698	-	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	100.0
医業収支比率	-		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	90.9

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	静岡市
	病院名	静岡市立静岡病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	59,934 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	30	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	500	93.2	95.0	94.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	506	92.1	93.8	93.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	12.9	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	704,989	
決算規模(千円)	276,821,720	
標準財政規模(千円)	165,146,625	
財政力指数	0.91	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	59.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.2
修正医業収支金額(千円)	19,244,568

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	21,322,705			
1 経常収益	21,322,705			
(1) 医業収益	19,894,278			
入院収益	11,683,369			
外来収益	7,169,695			
診療収入計	18,853,064			
その他医業収益	1,041,214			
(うち他会計負担金)	649,710			
(2) 医業外収益	1,428,427			
(うち国・都道府県補助金)	35,195			
(うち他会計補助・負担金)	1,186,208			
(うち長期前受金戻入)	25,023			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	21,322,537			
2 経常費用	21,322,537			
(1) 医業費用	20,013,506			
職員給与費	7,565,870	38.0	54.5	49.7
材料費	7,303,903	36.7	24.1	27.4
(うち薬品費)	4,706,708	23.7	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,589,842	13.0	11.0	12.6
減価償却費	1,355,068	6.8	9.0	8.6
経費	3,702,758	18.6	23.3	20.4
(うち委託料)	1,624,917	8.2	10.8	11.0
研究研修費	61,774			
資産減耗費	24,133			
(2) 医業外費用	1,309,031			
(うち支払利息)	196,510	1.0	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	168			
純損益	168			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	100.0
医業収支比率	99.4		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	9.2		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	91.4		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	36,811,938
1 固定資産	26,775,739
(1) 有形固定資産	25,993,028
(2) 無形固定資産	5,476
(3) 投資その他の資産	777,235
2 流動資産	10,036,199
(1) 現金及び預金	4,157,283
(2) 未収金及び未収収益	5,985,253
(3) 貸倒引当金()	265,111
(4) 貯蔵品	152,071
3 繰延資産	-
負債合計	22,082,570
1 固定負債	15,527,512
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,599,278
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,782,737
(7) リース債務	1,145,497
2 流動負債	5,944,752
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,578,743
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	721,933
(6) リース債務	331,267
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,191,733
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	610,306
(1) 長期前受金	1,210,080
(2) 長期前受金収益化累計額()	599,774
資本合計	14,729,368
1 資本金	13,572,678
2 剰余金	1,156,690
(1) 資本金剰余金	641,345
(2) 利益剰余金	515,345
負債・資本合計	36,811,938
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,483,000	1,835,918
資本勘定繰入	1,161,850	606
計	2,644,850	1,836,524

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	静岡市
	病院名	静岡市立清水病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	475	68.5	69.4	73.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	475	68.5	69.4	73.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	13.4	13.2

設立団体の状況		
人口(人)	704,989	
決算規模(千円)	276,821,720	
標準財政規模(千円)	165,146,625	
財政力指数	0.91	
経常収支比率(%)	91.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	59.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	34,780 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪
診療科数	26	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.6
修正医業収支金額(千円)	8,994,191

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,479,051			
1 経常収益	12,479,051			
(1) 医業収益	9,527,663			
入院収益	5,875,096			
外来収益	2,822,598			
診療収入計	8,697,694			
その他医業収益	829,969			
(うち他会計負担金)	533,472			
(2) 医業外収益	2,951,388			
(うち国・都道府県補助金)	5,103			
(うち他会計補助・負担金)	2,821,605			
(うち長期前受金戻入)	25,743			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,364,451			
2 経常費用	12,364,451			
(1) 医業費用	11,741,217			
職員給与費	5,424,681	56.9	54.5	53.1
材料費	2,561,992	26.9	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,526,995	16.0	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,034,997	10.9	11.0	11.8
減価償却費	635,614	6.7	9.0	8.8
経費	3,054,219	32.1	23.3	21.3
(うち委託料)	1,242,077	13.0	10.8	8.7
研究研修費	47,414			
資産減耗費	17,297			
(2) 医業外費用	623,234			
(うち支払利息)	116,643	1.2	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	114,600			
純損益	114,600			
累積欠損金	1,499,106			
経常収支比率	100.9		98.7	98.7
医業収支比率	81.1		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	26.9		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	35.2		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	26.9		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	73.8		86.8	88.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	36,811,938
1 固定資産	26,775,739
(1) 有形固定資産	25,993,028
(2) 無形固定資産	5,476
(3) 投資その他の資産	777,235
2 流動資産	10,036,199
(1) 現金及び預金	4,157,283
(2) 未収金及び未収収益	5,985,253
(3) 貸倒引当金()	265,111
(4) 貯蔵品	152,071
3 繰延資産	-
負債合計	22,082,570
1 固定負債	15,527,512
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,599,278
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,782,737
(7) リース債務	1,145,497
2 流動負債	5,944,752
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,578,743
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	721,933
(6) リース債務	331,267
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,191,733
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	610,306
(1) 長期前受金	1,210,080
(2) 長期前受金収益化累計額()	599,774
資本合計	14,729,368
1 資本金	13,572,678
2 剰余金	1,156,690
(1) 資本剰余金	641,345
(2) 利益剰余金	515,345
負債・資本合計	36,811,938
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,187,914	3,355,077
資本勘定繰入	499,117	18,000
計	1,687,031	3,373,077

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	浜松市
	病院名	浜松医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	43,580 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪
診療科数	33	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	600	84.0	87.0	85.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	606	83.2	86.2	84.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	14.2	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	797,980	
決算規模(千円)	287,446,452	
標準財政規模(千円)	178,066,704	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,871,817			
1 経常収益	2,871,817			
(1) 医業収益	253,562			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	253,562			
(うち他会計負担金)	253,562			
(2) 医業外収益	2,618,255			
(うち国・都道府県補助金)	76,987			
(うち他会計補助・負担金)	784,891			
(うち長期前受金戻入)	27,873			
(うち資本費繰入収益)	571,851			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,469,741			
2 経常費用	2,469,741			
(1) 医業費用	2,046,690			
職員給与費	10,622	4.2	54.5	49.7
材料費	-	-	24.1	27.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	12.6
減価償却費	1,043,927	411.7	9.0	8.6
経費	973,979	384.1	23.3	20.4
(うち委託料)	911,450	359.5	10.8	11.0
研究研修費	-			
資産減耗費	18,162			
(2) 医業外費用	423,051			
(うち支払利息)	404,675	159.6	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	402,076			
純損益	402,076			
累積欠損金	-			
経常収支比率	116.3		98.7	100.0
医業収支比率	12.4		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	36.2		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	409.5		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	36.2		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	74.2		86.8	90.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,108,752
1 固定資産	28,555,438
(1) 有形固定資産	27,743,595
(2) 無形固定資産	8,205
(3) 投資その他の資産	803,638
2 流動資産	3,553,314
(1) 現金及び預金	2,462,252
(2) 未収金及び未収収益	1,078,633
(3) 貸倒引当金()	495
(4) 貯蔵品	12,924
3 繰延資産	-
負債合計	21,665,956
1 固定負債	18,711,476
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,592,972
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	118,504
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,705,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,228,308
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	41,998
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	428,840
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,248,509
(1) 長期前受金	2,345,574
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,097,065
資本合計	10,442,796
1 資本金	3,639,993
2 剰余金	6,802,803
(1) 資本金剰余金	3,741,990
(2) 利益剰余金	3,060,813
負債・資本合計	32,108,752
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	623,068	1,038,453
資本勘定繰入	571,851	571,851
計	1,194,919	1,610,304

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	浜松市
				病院名	浜松市リハビリテーション病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,397 m ²	指定病院の状況			
診療科数	4	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	180	89.0	73.7	89.4
療養	45	94.7	94.4	94.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	225	90.1	77.9	90.6
平均在院日数(一般病床のみ)		50.2	45.1	48.1

設立団体の状況		
人口(人)	797,980	
決算規模(千円)	287,446,452	
標準財政規模(千円)	178,066,704	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.3
修正医業収支金額(千円)	2,735,125

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,138,417			
1 経常収益	3,138,417			
(1) 医業収益	2,735,125			
入院収益	2,336,715			
外来収益	310,643			
診療収入計	2,647,358			
その他医業収益	87,767			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	403,292			
(うち国・都道府県補助金)	800			
(うち他会計補助・負担金)	296,212			
(うち長期前受金戻入)	68,835			
(うち資本費繰入収益)	36,932			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,239,419			
2 経常費用	3,179,524			
(1) 医業費用	3,097,432			
職員給与費	6,933	0.3	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	312,152	11.4	9.0	9.3
経費	2,778,075	101.6	23.3	27.2
(うち委託料)	2,757,236	100.8	10.8	11.2
研究研修費	-			
資産減耗費	272			
(2) 医業外費用	82,092			
(うち支払利息)	81,498	3.0	1.9	2.1
(3) 特別損失	59,895			
損益				
経常損益	-41,107			
純損益	-101,002			
累積欠損金	115,530			
経常収支比率	98.7		98.7	96.6
医業収支比率	88.3		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	89.4		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,108,752
1 固定資産	28,555,438
(1) 有形固定資産	27,743,595
(2) 無形固定資産	8,205
(3) 投資その他の資産	803,638
2 流動資産	3,553,314
(1) 現金及び預金	2,462,252
(2) 未収金及び未収収益	1,078,633
(3) 貸倒引当金()	495
(4) 貯蔵品	12,924
3 繰延資産	-
負債合計	21,665,956
1 固定負債	18,711,476
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,592,972
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	118,504
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,705,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,228,308
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	41,998
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	428,840
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,248,509
(1) 長期前受金	2,345,574
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,097,065
資本合計	10,442,796
1 資本金	3,639,993
2 剰余金	6,802,803
(1) 資本金剰余金	3,741,990
(2) 利益剰余金	3,060,813
負債・資本合計	32,108,752
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	303,353	296,212
資本勘定繰入	89,290	89,290
計	392,643	385,502

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	浜松市
	病院名	浜松市国民健康保険佐久間病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,517 m ²	指定病院の状況	救感へ
診療科数	7	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	36	100.6	91.3	101.2
療養	20	86.1	85.0	94.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	60	89.0	83.1	92.2
平均在院日数(一般病床のみ)		25.2	22.4	23.9

設立団体の状況		
人口(人)	797,980	
決算規模(千円)	287,446,452	
標準財政規模(千円)	178,066,704	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.1
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.8
修正医業収支金額(千円)	764,418

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,145,784			
1 経常収益	1,140,497			
(1) 医業収益	805,803			
入院収益	426,703			
外来収益	299,500			
診療収入計	726,203			
その他医業収益	79,600			
(うち他会計負担金)	41,385			
(2) 医業外収益	334,694			
(うち国・都道府県補助金)	334			
(うち他会計補助・負担金)	255,991			
(うち長期前受金戻入)	20,341			
(うち資本費繰入収益)	53,386			
(3) 特別利益	5,287			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,188,553			
2 経常費用	1,183,482			
(1) 医業費用	1,143,640			
職員給与費	666,000	82.7	54.5	66.5
材料費	196,679	24.4	24.1	18.1
(うち薬品費)	135,545	16.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	48,123	6.0	11.0	5.6
減価償却費	48,357	6.0	9.0	11.3
経費	226,170	28.1	23.3	30.5
(うち委託料)	98,241	12.2	10.8	11.7
研究研修費	1,769			
資産減耗費	4,665			
(2) 医業外費用	39,842			
(うち支払利息)	9,343	1.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	5,071			
損益				
経常損益	-42,985			
純損益	-42,769			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.4		98.7	97.7
医業収支比率	70.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	26.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	36.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	26.0		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	71.2		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	32,108,752
1 固定資産	28,555,438
(1) 有形固定資産	27,743,595
(2) 無形固定資産	8,205
(3) 投資その他の資産	803,638
2 流動資産	3,553,314
(1) 現金及び預金	2,462,252
(2) 未収金及び未収収益	1,078,633
(3) 貸倒引当金()	495
(4) 貯蔵品	12,924
3 繰延資産	-
負債合計	21,665,956
1 固定負債	18,711,476
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	18,592,972
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	118,504
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,705,971
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,228,308
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	41,998
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	428,840
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,248,509
(1) 長期前受金	2,345,574
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,097,065
資本合計	10,442,796
1 資本金	3,639,993
2 剰余金	6,802,803
(1) 資本金剰余金	3,741,990
(2) 利益剰余金	3,060,813
負債・資本合計	32,108,752
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	246,292	297,376
資本勘定繰入	55,490	56,930
計	301,782	354,306

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	沼津市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	45,309 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪		
診療科数	24	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	500	55.8	60.3	67.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	500	55.8	60.3	67.3
平均在院日数(一般病床のみ)		12.5	12.9	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	195,633	
決算規模(千円)	70,691,682	
標準財政規模(千円)	41,307,718	
財政力指数	0.96	
経常収支比率(%)	80.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.0
	将来負担比率(%)	39.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,869,946			
1 経常収益	11,869,946			
(1) 医業収益	11,115,923			
入院収益	5,952,096			
外来収益	3,941,696			
診療収入計	9,893,792			
その他医業収益	1,222,131			
(うち他会計負担金)	1,073,660			
(2) 医業外収益	754,023			
(うち国・都道府県補助金)	14,614			
(うち他会計補助・負担金)	526,340			
(うち長期前受金戻入)	83,854			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,054,352			
2 経常費用	12,054,352			
(1) 医業費用	11,527,625			
職員給与費	4,979,233	44.8	54.5	49.7
材料費	3,776,362	34.0	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,465,774	22.2	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,304,799	11.7	11.0	12.6
減価償却費	632,157	5.7	9.0	8.6
経費	2,086,080	18.8	23.3	20.4
(うち委託料)	1,028,403	9.3	10.8	11.0
研究研修費	31,413			
資産減耗費	22,380			
(2) 医業外費用	526,727			
(うち支払利息)	46,643	0.4	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-184,406			
純損益	-184,406			
累積欠損金	5,607,572			
経常収支比率	98.5		98.7	100.0
医業収支比率	96.4		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	13.5		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	14.4		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	13.5		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	85.2		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,532,273
1 固定資産	9,618,100
(1) 有形固定資産	9,579,805
(2) 無形固定資産	33,255
(3) 投資その他の資産	5,040
2 流動資産	1,914,173
(1) 現金及び預金	17,176
(2) 未収金及び未収収益	1,876,258
(3) 貸倒引当金()	26,992
(4) 貯蔵品	25,528
3 繰延資産	-
負債合計	8,160,953
1 固定負債	4,712,820
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,694,880
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,017,940
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,881,867
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	880,101
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	245,123
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	170,000
(8) 未払金及び未払費用	1,542,175
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	566,266
(1) 長期前受金	1,133,247
(2) 長期前受金収益化累計額()	566,981
資本合計	3,371,320
1 資本金	8,628,892
2 剰余金	-5,257,572
(1) 資本剰余金	350,000
(2) 利益剰余金	-5,607,572
負債・資本合計	11,532,273
不良債務	87,593
実質資金不足額	87,593
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.1
修正医業収支金額(千円)	10,042,263

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,100,000	1,600,000
資本勘定繰入	-	800,000
計	1,100,000	2,400,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	87,593	0.8
26年度	362,564	3.5
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	50.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	富士宮市
	病院名	富士宮市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,381 m ²	指定病院の状況	救臨 災地
診療科数	14	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	350	70.0	68.1	71.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	70.0	68.1	71.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.7	11.0	11.3

設立団体の状況		
人口(人)	130,770	
決算規模(千円)	44,501,519	
標準財政規模(千円)	26,266,550	
財政力指数	0.91	
経常収支比率(%)	82.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.3
	将来負担比率(%)	25.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.1
修正医業収支金額(千円)	8,086,942

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,873,078			
1 経常収益	8,873,078			
(1) 医業収益	8,357,465			
入院収益	4,733,391			
外来収益	3,237,720			
診療収入計	7,971,111			
その他医業収益	386,354			
(うち他会計負担金)	270,523			
(2) 医業外収益	515,613			
(うち国・都道府県補助金)	13,750			
(うち他会計補助・負担金)	415,461			
(うち長期前受金戻入)	5,920			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,343,359			
2 経常費用	9,343,359			
(1) 医業費用	8,972,994			
職員給与費	4,444,944	53.2	54.5	55.3
材料費	2,725,699	32.6	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,967,620	23.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	757,474	9.1	11.0	11.5
減価償却費	570,714	6.8	9.0	8.8
経費	1,195,555	14.3	23.3	21.7
(うち委託料)	663,243	7.9	10.8	10.3
研究研修費	21,243			
資産減耗費	14,839			
(2) 医業外費用	370,365			
(うち支払利息)	-	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-470,281			
純損益	-470,281			
累積欠損金	1,242,649			
経常収支比率	95.0		98.7	97.6
医業収支比率	93.1		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	87.6		86.8	86.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,622,935
1 固定資産	7,487,923
(1) 有形固定資産	7,435,351
(2) 無形固定資産	2,652
(3) 投資その他の資産	49,920
2 流動資産	4,135,012
(1) 現金及び預金	2,689,054
(2) 未収金及び未収収益	1,426,166
(3) 貸倒引当金()	13,124
(4) 貯蔵品	25,019
3 繰延資産	-
負債合計	1,912,891
1 固定負債	515,061
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	197,800
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	317,261
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,266,838
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	265,145
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	961,408
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	130,992
(1) 長期前受金	274,147
(2) 長期前受金収益化累計額()	143,155
資本合計	9,710,044
1 資本金	10,379,828
2 剰余金	-669,784
(1) 資本金剰余金	313,712
(2) 利益剰余金	-983,496
負債・資本合計	11,622,935
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	685,984	685,984
資本勘定繰入	214,016	214,016
計	900,000	900,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	14.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	伊東市
	病院名	伊東市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	250	81.0	79.0	79.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	81.0	79.0	79.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	16.8	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	68,345	
決算規模(千円)	25,748,904	
標準財政規模(千円)	15,388,657	
財政力指数	0.77	
経常収支比率(%)	83.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.0
	将来負担比率(%)	12.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,628 m ²	指定病院の状況	救臨 災
診療科数	18	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	407,547			
1 経常収益	407,547			
(1) 医業収益	55,000			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	55,000			
(うち他会計負担金)	55,000			
(2) 医業外収益	352,547			
(うち国・都道府県補助金)	8,806			
(うち他会計補助・負担金)	223,686			
(うち長期前受金戻入)	14,352			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	618,631			
2 経常費用	618,631			
(1) 医業費用	554,572			
職員給与費	16,663	30.3	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	252,771	459.6	9.0	9.3
経費	159,649	290.3	23.3	27.2
(うち委託料)	78,677	143.0	10.8	11.2
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	125,489	-	-	-
(2) 医業外費用	64,059			
(うち支払利息)	64,059	116.5	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-211,084			
純損益	-211,084			
累積欠損金	1,155,024			
経常収支比率	65.9		98.7	96.6
医業収支比率	9.9		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	68.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	506.7		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	68.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	20.8		86.8	83.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,069,514
1 固定資産	5,871,782
(1) 有形固定資産	5,871,782
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,197,732
(1) 現金及び預金	1,197,082
(2) 未収金及び未収収益	650
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,778,267
1 固定負債	4,000,117
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,000,117
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	207,889
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	171,545
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,346
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	34,960
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	570,261
(1) 長期前受金	613,315
(2) 長期前受金収益化累計額()	43,054
資本合計	2,291,247
1 資本金	3,185,711
2 剰余金	-894,464
(1) 資本剰余金	260,560
(2) 利益剰余金	-1,155,024
負債・資本合計	7,069,514
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	87,454	278,686
資本勘定繰入	105,226	105,226
計	192,680	383,912

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2100.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	島田市
				病院名	島田市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	34,949 m ²	指定病院の状況	救臨感災地輪		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	467	83.9	85.3	83.2
療養	35	70.2	80.1	81.3
結核	8	22.9	17.2	29.9
精神	20	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	536	78.0	79.8	78.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.4	14.8	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	98,112	
決算規模(千円)	36,475,915	
標準財政規模(千円)	21,935,679	
財政力指数	0.76	
経常収支比率(%)	88.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.1
	将来負担比率(%)	6.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,942,279			
1 経常収益	12,927,852			
(1) 医業収益	12,226,652			
入院収益	7,358,556			
外来収益	4,381,911			
診療収入計	11,740,467			
その他医業収益	486,185			
(うち他会計負担金)	84,293			
(2) 医業外収益	701,200			
(うち国・都道府県補助金)	27,852			
(うち他会計補助・負担金)	499,742			
(うち長期前受金戻入)	22,555			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,427			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,871,076			
2 経常費用	12,871,076			
(1) 医業費用	12,169,101			
職員給与費	6,595,724	53.9	54.5	49.7
材料費	3,283,067	26.9	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,079,099	17.0	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,203,350	9.8	11.0	12.6
減価償却費	675,807	5.5	9.0	8.6
経費	1,545,911	12.6	23.3	20.4
(うち委託料)	834,906	6.8	10.8	11.0
研究研修費	51,749			
資産減耗費	16,843			
(2) 医業外費用	701,975			
(うち支払利息)	33,393	0.3	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	56,776			
純損益	71,203			
累積欠損金	6,449,641			
経常収支比率	100.4		98.7	100.0
医業収支比率	100.5		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	4.8		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	4.5		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	95.9		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,667,429
1 固定資産	9,447,389
(1) 有形固定資産	9,351,624
(2) 無形固定資産	4,436
(3) 投資その他の資産	91,329
2 流動資産	6,220,040
(1) 現金及び預金	3,809,626
(2) 未収金及び未収収益	2,325,274
(3) 貸倒引当金()	10,176
(4) 貯蔵品	91,017
3 繰延資産	-
負債合計	6,407,938
1 固定負債	4,579,512
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,325,200
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,254,312
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,606,033
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	394,083
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	390,390
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	814,465
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	222,393
(1) 長期前受金	681,187
(2) 長期前受金収益化累計額()	458,794
資本合計	9,259,491
1 資本金	15,708,362
2 剰余金	-6,448,871
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-6,448,871
負債・資本合計	15,667,429
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	99.8
修正医業収支金額(千円)	12,142,359

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	584,035	584,035
資本勘定繰入	445,258	445,258
計	1,029,293	1,029,293

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	52.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	富士市
	病院名	中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	30,812 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	504	81.1	86.6	84.7
療養	-	-	-	-
結核	10	8.0	9.5	12.5
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	520	78.7	84.1	82.3
平均在院日数(一般病床のみ)		12.0	12.4	12.5

設立団体の状況		
人口(人)	248,399	
決算規模(千円)	87,898,308	
標準財政規模(千円)	49,426,410	
財政力指数	0.99	
経常収支比率(%)	81.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.9
	将来負担比率(%)	64.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	90.2
修正医業収支金額(千円)	11,750,835

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,430,146			
1 経常収益	13,430,146			
(1) 医業収益	12,263,870			
入院収益	7,950,319			
外来収益	3,606,658			
診療収入計	11,556,977			
その他医業収益	706,893			
(うち他会計負担金)	513,035			
(2) 医業外収益	1,166,276			
(うち国・都道府県補助金)	33,812			
(うち他会計補助・負担金)	956,912			
(うち長期前受金戻入)	39,354			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,527,791			
2 経常費用	13,527,791			
(1) 医業費用	13,024,719			
職員給与費	6,966,944	56.8	54.5	49.7
材料費	3,489,484	28.5	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,077,076	16.9	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,412,408	11.5	11.0	12.6
減価償却費	491,910	4.0	9.0	8.6
経費	2,021,675	16.5	23.3	20.4
(うち委託料)	1,053,115	8.6	10.8	11.0
研究研修費	41,458			
資産減耗費	13,248			
(2) 医業外費用	503,072			
(うち支払利息)	26,764	0.2	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-97,645			
純損益	-97,645			
累積欠損金	4,365,048			
経常収支比率	99.3		98.7	100.0
医業収支比率	94.2		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	88.4		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,241,829
1 固定資産	7,136,198
(1) 有形固定資産	7,128,889
(2) 無形固定資産	7,289
(3) 投資その他の資産	20
2 流動資産	3,105,631
(1) 現金及び預金	989,640
(2) 未収金及び未収収益	2,093,744
(3) 貸倒引当金()	27,777
(4) 貯蔵品	38,345
3 繰延資産	-
負債合計	7,572,463
1 固定負債	5,005,989
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,687,581
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,318,408
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,188,787
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	492,856
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	389,213
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,254,445
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	377,687
(1) 長期前受金	1,120,272
(2) 長期前受金収益化累計額()	742,585
資本合計	2,669,366
1 資本金	6,421,724
2 剰余金	-3,752,358
(1) 資本剰余金	329,090
(2) 利益剰余金	-4,081,448
負債・資本合計	10,241,829
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,225,235	1,469,947
資本勘定繰入	238,355	239,129
計	1,463,590	1,709,076

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	35.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	磐田市
				病院名	磐田市立総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	42,474 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	33	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	498	90.8	90.4	89.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	500	90.4	90.1	89.4
平均在院日数（一般病床のみ）		13.4	13.8	13.8

設立団体の状況		
人口（人）	167,210	
決算規模（千円）	63,534,499	
標準財政規模（千円）	39,781,338	
財政力指数	0.86	
経常収支比率（%）	85.5	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	7.4
	将来負担比率（%）	22.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	97.4
修正医業収支金額（千円）	14,336,207

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,243,885			
1 経常収益	15,230,919			
(1) 医業収益	14,482,416			
入院収益	9,685,431			
外来収益	3,996,261			
診療収入計	13,681,692			
その他医業収益	800,724			
(うち他会計負担金)	146,209			
(2) 医業外収益	748,503			
(うち国・都道府県補助金)	50,539			
(うち他会計補助・負担金)	441,370			
(うち長期前受金戻入)	78,416			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,966			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,650,806			
2 経常費用	15,562,419			
(1) 医業費用	14,722,576			
職員給与費	7,803,534	53.9	54.5	49.7
材料費	2,984,078	20.6	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,646,780	11.4	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,335,423	9.2	11.0	12.6
減価償却費	1,089,114	7.5	9.0	8.6
経費	2,769,911	19.1	23.3	20.4
(うち委託料)	1,653,760	11.4	10.8	11.0
研究研修費	56,398			
資産減耗費	19,541			
(2) 医業外費用	839,843			
(うち支払利息)	334,100	2.3	1.9	1.7
(3) 特別損失	88,387			
損益				
経常損益	-331,500			
純損益	-406,921			
累積欠損金	13,238,287			
経常収支比率	97.9		98.7	100.0
医業収支比率	98.4		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	3.9		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	4.1		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	3.9		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	94.1		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	18,470,962
1 固定資産	15,084,242
(1) 有形固定資産	14,849,367
(2) 無形固定資産	4,647
(3) 投資その他の資産	230,228
2 流動資産	3,386,720
(1) 現金及び預金	901,649
(2) 未収金及び未収収益	2,436,336
(3) 貸倒引当金（ ）	30,929
(4) 貯蔵品	66,347
3 繰延資産	-
負債合計	17,098,786
1 固定負債	13,002,629
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,454,302
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	393,000
(7) リース債務	155,327
2 流動負債	3,081,042
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,487,287
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	401,682
(6) リース債務	86,885
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,105,188
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,015,115
(1) 長期前受金	1,839,071
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	823,956
資本合計	1,372,176
1 資本金	14,610,463
2 剰余金	-13,238,287
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-13,238,287
負債・資本合計	18,470,962
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,002,790	587,579
資本勘定繰入	1,016,239	898,137
計	2,019,029	1,485,716

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	91.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	焼津市
	病院名	焼津市立総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透末訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	33,157 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪
診療科数	21	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	471	89.0	87.2	90.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	471	89.0	87.2	90.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.4	12.5	12.7

設立団体の状況		
人口(人)	139,462	
決算規模(千円)	47,656,429	
標準財政規模(千円)	27,676,703	
財政力指数	0.89	
経常収支比率(%)	85.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.8
	将来負担比率(%)	21.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,893,368			
1 経常収益	11,893,368			
(1) 医業収益	11,159,178			
入院収益	7,796,572			
外来収益	2,763,491			
診療収入計	10,560,063			
その他医業収益	599,115			
(うち他会計負担金)	305,009			
(2) 医業外収益	734,190			
(うち国・都道府県補助金)	35,710			
(うち他会計補助・負担金)	541,590			
(うち長期前受金戻入)	52,142			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,769,603			
2 経常費用	11,769,603			
(1) 医業費用	11,230,208			
職員給与費	6,233,092	55.9	54.5	53.1
材料費	2,213,479	19.8	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,075,690	9.6	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,060,306	9.5	11.0	11.8
減価償却費	519,070	4.7	9.0	8.8
経費	2,207,698	19.8	23.3	21.3
(うち委託料)	848,313	7.6	10.8	8.7
研究研修費	35,738			
資産減耗費	21,131			
(2) 医業外費用	539,395			
(うち支払利息)	31,423	0.3	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	123,765			
純損益	123,765			
累積欠損金	7,316,732			
経常収支比率	101.1		98.7	98.7
医業収支比率	99.4		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.6		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	93.9		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,427,416
1 固定資産	6,440,612
(1) 有形固定資産	6,132,149
(2) 無形固定資産	9,690
(3) 投資その他の資産	298,773
2 流動資産	4,873,684
(1) 現金及び預金	2,996,468
(2) 未収金及び未収収益	1,833,214
(3) 貸倒引当金()	5,261
(4) 貯蔵品	39,263
3 繰延資産	113,120
負債合計	6,941,178
1 固定負債	4,531,315
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,415,584
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,115,731
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,037,615
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	600,885
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	348,547
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,027,970
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	372,248
(1) 長期前受金	933,634
(2) 長期前受金収益化累計額()	561,386
資本合計	4,486,238
1 資本金	11,697,856
2 剰余金	-7,211,618
(1) 資本剰余金	105,114
(2) 利益剰余金	-7,316,732
負債・資本合計	11,427,416
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.7
修正医業収支金額(千円)	10,854,169

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	834,150	846,599
資本勘定繰入	339,860	340,765
計	1,174,010	1,187,364

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	65.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	藤枝市
				病院名	藤枝市立総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	50,492 m ²	指定病院の状況	救臨が 災地 輪		
診療科数	35	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	564	83.9	80.0	75.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	18.8
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	564	83.9	80.0	75.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.5	13.6	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	143,605	
決算規模(千円)	44,562,451	
標準財政規模(千円)	27,686,980	
財政力指数	0.86	
経常収支比率(%)	84.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	32.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.3
修正医業収支金額(千円)	14,470,422

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,888,386			
1 経常収益	15,888,386			
(1) 医業収益	14,832,422			
入院収益	9,500,363			
外来収益	4,549,887			
診療収入計	14,050,250			
その他医業収益	782,172			
(うち他会計負担金)	362,000			
(2) 医業外収益	1,055,964			
(うち国・都道府県補助金)	40,372			
(うち他会計補助・負担金)	859,400			
(うち長期前受金戻入)	66,064			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,862,471			
2 経常費用	15,862,471			
(1) 医業費用	14,721,541			
職員給与費	7,966,581	53.7	54.5	49.7
材料費	3,712,900	25.0	24.1	27.4
(うち薬品費)	2,287,131	15.4	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,340,789	9.0	11.0	12.6
減価償却費	860,858	5.8	9.0	8.6
経費	2,103,515	14.2	23.3	20.4
(うち委託料)	1,209,701	8.2	10.8	11.0
研究研修費	56,771			
資産減耗費	20,916			
(2) 医業外費用	1,140,930			
(うち支払利息)	439,353	3.0	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	25,915			
純損益	25,915			
累積欠損金	15,761,851			
経常収支比率	100.2		98.7	100.0
医業収支比率	100.8		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	8.2		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	7.7		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	92.5		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	19,137,754
1 固定資産	16,026,580
(1) 有形固定資産	15,355,943
(2) 無形固定資産	8,247
(3) 投資その他の資産	662,390
2 流動資産	2,928,111
(1) 現金及び預金	230,394
(2) 未収金及び未収収益	2,663,080
(3) 貸倒引当金()	20,000
(4) 貯蔵品	50,598
3 繰延資産	183,063
負債合計	19,254,846
1 固定負債	14,935,994
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,738,758
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,820,000
(6) 引当金	3,070,818
(7) リース債務	306,418
2 流動負債	3,263,788
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,340,913
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	40,000
(5) 引当金	419,060
(6) リース債務	100,921
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,279,659
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,055,064
(1) 長期前受金	2,531,030
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,475,966
資本合計	-117,092
1 資本金	15,636,363
2 剰余金	-15,753,455
(1) 資本剰余金	8,396
(2) 利益剰余金	-15,761,851
負債・資本合計	19,137,754
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	117,092
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,333,376	1,221,400
資本勘定繰入	784,405	768,600
計	2,117,781	1,990,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	106.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	袋井市
	病院名	袋井市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	20.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	20.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	10.2

設立団体の状況		
人口(人)	85,789	
決算規模(千円)	32,555,797	
標準財政規模(千円)	19,223,178	
財政力指数	0.86	
経常収支比率(%)	90.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	42.1

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	74.7
材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
減価償却費	-	-	9.0	12.5
経費	-	-	23.3	38.3
(うち委託料)	-	-	10.8	15.7
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	-		86.8	66.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	袋井市
	病院名	聖隷袋井市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	63.4	65.3	52.9
療養	50	67.2	53.8	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	65.3	61.1	52.9
平均在院日数(一般病床のみ)		44.1	45.2	41.5

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,170 m ²	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

人口(人)	85,789
決算規模(千円)	32,555,797
標準財政規模(千円)	19,223,178
財政力指数	0.86
経常収支比率(%)	90.0
健全化判断比率	
実質赤字比率(%)	-
連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)	9.4
将来負担比率(%)	42.1

修正医業収支比率(%)	67.0
修正医業収支金額(千円)	664,306

区分	決算額	費用	全国平均	類似平均
総収益	1,026,252			
1 経常収益	1,026,252			
(1) 医業収益	664,306			
入院収益	532,602			
外来収益	100,907			
診療収入計	633,509			
その他医業収益	30,797			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	361,946			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	316,679			
(うち長期前受金戻入)	11,166			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,004,135			
2 経常費用	999,396			
(1) 医業費用	991,204			
職員給与費	7,517	1.1	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	65,873	9.9	9.0	9.6
経費	917,558	138.1	23.3	30.8
(うち委託料)	14,945	2.2	10.8	12.1
研究研修費	-			
資産減耗費	256			
(2) 医業外費用	8,192			
(うち支払利息)	3,432	0.5	1.9	2.0
(3) 特別損失	4,739			
損益				
経常損益	26,856			
純損益	22,117			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.7		98.7	98.1
医業収支比率	67.0		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	30.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	47.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	30.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	71.0		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

区分	決算額
資産合計	1,472,096
1 固定資産	1,181,664
(1) 有形固定資産	1,130,028
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	51,636
2 流動資産	290,432
(1) 現金及び預金	176,507
(2) 未収金及び未収収益	113,925
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,332,262
1 固定負債	837,837
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	836,720
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,117
(7) リース債務	-
2 流動負債	235,884
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,784
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	684
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	127,416
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	258,541
(1) 長期前受金	296,087
(2) 長期前受金収益化累計額()	37,546
資本合計	139,834
1 資本金	75,000
2 剰余金	64,834
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	64,834
負債・資本合計	1,472,096
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,716	316,679
資本勘定繰入	8,898	25,000
計	10,614	341,679

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	湖西市
	病院名	市立湖西病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	200	40.3	41.6	44.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	40.3	41.6	44.6
平均在院日数(一般病床のみ)		13.8	13.2	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	59,789	
決算規模(千円)	21,061,061	
標準財政規模(千円)	14,984,134	
財政力指数	0.99	
経常収支比率(%)	82.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	34.6

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,962 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	22	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.8
修正医業収支金額(千円)	2,369,661

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,121,179			
1 経常収益	3,120,754			
(1) 医業収益	2,545,428			
入院収益	1,098,213			
外来収益	941,348			
診療収入計	2,039,561			
その他医業収益	505,867			
(うち他会計負担金)	175,767			
(2) 医業外収益	575,326			
(うち国・都道府県補助金)	220			
(うち他会計補助・負担金)	448,245			
(うち長期前受金戻入)	115,638			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	425			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,470,132			
2 経常費用	3,465,691			
(1) 医業費用	3,302,362			
職員給与費	1,523,162	59.8	54.5	57.6
材料費	409,905	16.1	24.1	20.9
(うち薬品費)	211,046	8.3	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	198,361	7.8	11.0	9.8
減価償却費	224,741	8.8	9.0	9.3
経費	1,123,704	44.1	23.3	27.2
(うち委託料)	425,030	16.7	10.8	11.2
研究研修費	5,669			
資産減耗費	15,181			
(2) 医業外費用	163,329			
(うち支払利息)	49,178	1.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	4,441			
損益				
経常損益	-344,937			
純損益	-348,953			
累積欠損金	68,339			
経常収支比率	90.0		98.7	96.6
医業収支比率	77.1		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	20.0		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	24.5		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	20.0		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	72.0		86.8	83.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,475,885
1 固定資産	3,974,835
(1) 有形固定資産	3,908,366
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	66,469
2 流動資産	501,050
(1) 現金及び預金	144,683
(2) 未収金及び未収収益	330,906
(3) 貸倒引当金()	610
(4) 貯蔵品	22,395
3 繰延資産	-
負債合計	2,639,851
1 固定負債	1,310,145
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,113,783
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	49,438
(7) リース債務	146,924
2 流動負債	845,755
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	348,155
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	102,936
(6) リース債務	39,405
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	351,945
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	483,951
(1) 長期前受金	2,071,098
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,587,147
資本合計	1,836,034
1 資本金	1,625,608
2 剰余金	210,426
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	210,426
負債・資本合計	4,475,885
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	367,322	624,012
資本勘定繰入	213,682	375,988
計	581,004	1,000,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	御前崎市
				病院名	市立御前崎総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	19,523 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	15	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	145	66.0	70.5	49.3
療養	54	90.2	90.9	85.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	72.6	76.0	57.0
平均在院日数（一般病床のみ）		31.9	33.6	25.7

設立団体の状況		
人口（人）	32,578	
決算規模（千円）	15,079,315	
標準財政規模（千円）	9,816,878	
財政力指数	1.01	
経常収支比率（%）	81.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	0.7
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	74.7
修正医業収支金額（千円）	3,113,484

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,303,532			
1 経常収益	4,303,386			
(1) 医業収益	3,192,784			
入院収益	1,650,638			
外来収益	1,265,221			
診療収入計	2,915,859			
その他医業収益	276,925			
(うち他会計負担金)	79,300			
(2) 医業外収益	1,110,602			
(うち国・都道府県補助金)	2,662			
(うち他会計補助・負担金)	642,700			
(うち長期前受金戻入)	118,680			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	146			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,734,411			
2 経常費用	4,718,485			
(1) 医業費用	4,170,118			
職員給与費	1,884,802	59.0	54.5	58.9
材料費	776,383	24.3	24.1	18.0
(うち薬品費)	574,147	18.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	201,050	6.3	11.0	7.4
減価償却費	345,012	10.8	9.0	9.6
経費	1,099,168	34.4	23.3	30.8
(うち委託料)	474,397	14.9	10.8	12.1
研究研修費	19,040			
資産減耗費	45,713			
(2) 医業外費用	548,367			
(うち支払利息)	-	-	1.9	2.0
(3) 特別損失	15,926			
損益				
経常損益	-415,099			
純損益	-430,879			
累積欠損金	430,879			
経常収支比率	91.2		98.7	98.1
医業収支比率	76.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	16.8		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	22.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	16.8		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	75.9		86.8	83.3

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	5,873,383
1 固定資産	4,374,523
(1) 有形固定資産	4,253,687
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	120,836
2 流動資産	1,498,860
(1) 現金及び預金	713,093
(2) 未収金及び未収収益	720,177
(3) 貸倒引当金（ ）	6,000
(4) 貯蔵品	67,265
3 繰延資産	-
負債合計	1,694,180
1 固定負債	40,200
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	40,200
(7) リース債務	-
2 流動負債	372,206
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	139,380
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	208,420
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,281,774
(1) 長期前受金	4,379,921
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	3,098,147
資本合計	4,179,203
1 資本金	4,610,082
2 剰余金	-430,879
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-430,879
負債・資本合計	5,873,383
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	192,000	722,000
資本勘定繰入	26,000	26,000
計	218,000	748,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	13.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	菊川市
	病院名	菊川市立総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,452 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	15	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	202	81.4	82.4	81.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	58	55.2	55.1	52.8
感染症	-	-	-	-
計	260	75.5	76.3	75.0
平均在院日数(一般病床のみ)		14.9	15.5	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	46,763	
決算規模(千円)	17,576,919	
標準財政規模(千円)	11,366,288	
財政力指数	0.75	
経常収支比率(%)	87.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.8
	将来負担比率(%)	49.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.8
修正医業収支金額(千円)	4,492,350

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,303,342			
1 経常収益	5,303,097			
(1) 医業収益	4,617,650			
入院収益	3,022,506			
外来収益	1,186,773			
診療収入計	4,209,279			
その他医業収益	408,371			
(うち他会計負担金)	125,300			
(2) 医業外収益	685,447			
(うち国・都道府県補助金)	1,964			
(うち他会計補助・負担金)	547,663			
(うち長期前受金戻入)	76,236			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	245			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,420,163			
2 経常費用	5,399,995			
(1) 医業費用	5,057,439			
職員給与費	2,853,273	61.8	54.5	57.6
材料費	764,791	16.6	24.1	20.9
(うち薬品費)	294,479	6.4	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	428,161	9.3	11.0	9.8
減価償却費	319,916	6.9	9.0	9.3
経費	1,095,970	23.7	23.3	27.2
(うち委託料)	644,384	14.0	10.8	11.2
研究研修費	18,819			
資産減耗費	4,670			
(2) 医業外費用	342,556			
(うち支払利息)	124,129	2.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	20,168			
損益				
経常損益	-96,898			
純損益	-116,821			
累積欠損金	3,717,939			
経常収支比率	98.2		98.7	96.6
医業収支比率	91.3		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	12.7		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	14.6		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	12.7		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	85.7		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,023,099
1 固定資産	6,079,015
(1) 有形固定資産	5,891,690
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	187,325
2 流動資産	944,084
(1) 現金及び預金	209,311
(2) 未収金及び未収収益	714,102
(3) 貸倒引当金()	2,447
(4) 貯蔵品	23,118
3 繰延資産	-
負債合計	6,689,062
1 固定負債	5,082,561
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,013,110
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	65,832
(7) リース債務	3,619
2 流動負債	867,280
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	466,335
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	163,061
(6) リース債務	2,702
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	235,095
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	739,221
(1) 長期前受金	1,345,115
(2) 長期前受金収益化累計額()	605,894
資本合計	334,037
1 資本金	4,051,976
2 剰余金	-3,717,939
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,717,939
負債・資本合計	7,023,099
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	534,346	672,963
資本勘定繰入	295,506	227,037
計	829,852	900,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	80.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	森町
	病院名	公立森町病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	131	90.2	87.4	90.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	131	90.2	87.4	90.2
平均在院日数(一般病床のみ)		25.1	21.9	21.8

設立団体の状況		
人口(人)	18,528	
決算規模(千円)	8,720,887	
標準財政規模(千円)	5,034,563	
財政力指数	0.61	
経常収支比率(%)	89.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.5
	将来負担比率(%)	65.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,766 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	13	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.0
修正医業収支金額(千円)	2,269,731

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,778,903			
1 経常収益	2,776,957			
(1) 医業収益	2,312,639			
入院収益	1,496,779			
外来収益	648,886			
診療収入計	2,145,665			
その他医業収益	166,974			
(うち他会計負担金)	42,908			
(2) 医業外収益	464,318			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	335,250			
(うち長期前受金戻入)	28,300			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,946			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,946,797			
2 経常費用	2,933,414			
(1) 医業費用	2,701,605			
職員給与費	1,559,150	67.4	54.5	58.9
材料費	264,137	11.4	24.1	18.0
(うち薬品費)	131,095	5.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	133,042	5.8	11.0	7.4
減価償却費	181,707	7.9	9.0	9.6
経費	687,293	29.7	23.3	30.8
(うち委託料)	400,036	17.3	10.8	12.1
研究研修費	5,981			
資産減耗費	3,337			
(2) 医業外費用	231,809			
(うち支払利息)	76,540	3.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	13,383			
損益				
経常損益	-156,457			
純損益	-167,894			
累積欠損金	3,120,001			
経常収支比率	94.7		98.7	98.1
医業収支比率	85.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	16.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	13.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	81.8		86.8	83.3

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,841,552
1 固定資産	3,395,588
(1) 有形固定資産	3,386,897
(2) 無形固定資産	4,056
(3) 投資その他の資産	4,635
2 流動資産	445,964
(1) 現金及び預金	20,921
(2) 未収金及び未収収益	418,635
(3) 貸倒引当金()	4,686
(4) 貯蔵品	11,071
3 繰延資産	-
負債合計	3,737,343
1 固定負債	2,599,095
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,555,690
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	41,218
(7) リース債務	2,187
2 流動負債	660,911
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	293,828
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	100,998
(6) リース債務	1,286
(7) 一時借入金	150,000
(8) 未払金及び未払費用	103,248
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	477,337
(1) 長期前受金	715,041
(2) 長期前受金収益化累計額()	237,704
資本合計	104,209
1 資本金	3,224,210
2 剰余金	-3,120,001
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-3,120,001
負債・資本合計	3,841,552
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	543,568	378,158
資本勘定繰入	182,930	181,842
計	726,498	560,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	134.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	共立蒲原総合病院組合(事業会計分)
	病院名	共立蒲原総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,651 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	175	63.9	62.5	62.9
療養	92	95.5	90.3	70.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	267	74.7	72.1	65.6
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	17.9	15.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.8
修正医業収支金額(千円)	3,206,360

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,257,534			
1 経常収益	5,257,534			
(1) 医業収益	3,439,937			
入院収益	2,205,759			
外来収益	907,240			
診療収入計	3,112,999			
その他医業収益	326,938			
(うち他会計負担金)	233,577			
(2) 医業外収益	1,817,597			
(うち国・都道府県補助金)	315			
(うち他会計補助・負担金)	493,823			
(うち長期前受金戻入)	43,702			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,287,108			
2 経常費用	5,287,108			
(1) 医業費用	3,967,729			
職員給与費	2,638,737	76.7	54.5	57.6
材料費	436,612	12.7	24.1	20.9
(うち薬品費)	182,329	5.3	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	254,283	7.4	11.0	9.8
減価償却費	282,656	8.2	9.0	9.3
経費	569,484	16.6	23.3	27.2
(うち委託料)	299,956	8.7	10.8	11.2
研究研修費	9,902			
資産減耗費	30,338			
(2) 医業外費用	1,319,379			
(うち支払利息)	93,869	2.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-29,574			
純損益	-29,574			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.4		98.7	96.6
医業収支比率	86.7		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.8		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	21.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	13.8		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	85.7		86.8	83.9

備考:
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,003,849
1 固定資産	5,716,413
(1) 有形固定資産	5,637,236
(2) 無形固定資産	75,252
(3) 投資その他の資産	3,925
2 流動資産	2,268,728
(1) 現金及び預金	1,381,576
(2) 未収金及び未収収益	846,946
(3) 貸倒引当金()	1,561
(4) 貯蔵品	29,313
3 繰延資産	18,708
負債合計	3,852,008
1 固定負債	2,852,972
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,839,203
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	13,769
2 流動負債	578,665
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	209,103
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	162,793
(6) リース債務	3,610
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	175,349
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	420,371
(1) 長期前受金	1,313,977
(2) 長期前受金収益化累計額()	893,606
資本合計	4,151,841
1 資本金	3,866,315
2 剰余金	285,526
(1) 資本剰余金	172,318
(2) 利益剰余金	113,208
負債・資本合計	8,003,849
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	606,014	727,400
資本勘定繰入	139,403	-
計	745,417	727,400

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	静岡県
	市町村・組合名	榛原総合病院組合(事業会計分)
	病院名	榛原総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	37,565 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	24	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	355	39.0	38.0	34.8
療養	42	98.7	97.2	97.2
結核	-	-	-	-
精神	53	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	450	40.0	39.1	36.5
平均在院日数(一般病床のみ)		14.7	12.4	11.2

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	2.2
修正医業収支金額(千円)	22,580

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,099,631			
1 経常収益	1,099,631			
(1) 医業収益	150,759			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	150,759			
(うち他会計負担金)	128,179			
(2) 医業外収益	948,872			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	735,822			
(うち長期前受金戻入)	69,107			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,350,890			
2 経常費用	1,348,903			
(1) 医業費用	1,047,972			
職員給与費	25,984	17.2	54.5	53.1
材料費	-	-	24.1	25.1
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.8
減価償却費	520,142	345.0	9.0	8.8
経費	499,593	331.4	23.3	21.3
(うち委託料)	47,700	31.6	10.8	8.7
研究研修費	350			
資産減耗費	1,903			
(2) 医業外費用	300,931			
(うち支払利息)	211,444	140.3	1.9	1.8
(3) 特別損失	1,987			
損益				
経常損益	-249,272			
純損益	-251,259			
累積欠損金	12,653,603			
経常収支比率	81.5		98.7	98.7
医業収支比率	14.4		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	78.6		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	573.1		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	78.6		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	17.5		86.8	88.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,318,403
1 固定資産	9,995,819
(1) 有形固定資産	9,707,304
(2) 無形固定資産	4,893
(3) 投資その他の資産	283,622
2 流動資産	322,584
(1) 現金及び預金	306,339
(2) 未収金及び未収収益	13,239
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	11,211,648
1 固定負債	9,797,851
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,161,636
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	636,215
2 流動負債	544,786
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	492,431
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,880
(6) リース債務	30,828
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,555
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	869,011
(1) 長期前受金	2,625,843
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,756,832
資本合計	-893,245
1 資本金	11,720,283
2 剰余金	-12,613,528
(1) 資本金剰余金	40,075
(2) 利益剰余金	-12,653,603
負債・資本合計	10,318,403
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	893,245
資本不足額(繰延収益控除後)()	24,234
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	434,130	864,001
資本勘定繰入	315,999	315,999
計	750,129	1,180,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	8393.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	一部事務組合下田メディカルセンター(事業会計分)
				病院名	下田メディカルセンター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	8,632 m ²	指定病院の状況	救	感	輪
診療科数	16	看護配置	7	:	1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	150	46.2	47.0	46.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.4	-	-
計	154	45.0	45.8	44.6
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.3	13.1

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	366,145			
1 経常収益	366,145			
(1) 医業収益	61,993			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	61,993			
(うち他会計負担金)	61,993			
(2) 医業外収益	304,152			
(うち国・都道府県補助金)	1,942			
(うち他会計補助・負担金)	141,615			
(うち長期前受金戻入)	59,309			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	454,293			
2 経常費用	454,293			
(1) 医業費用	397,376			
職員給与費	18,267	29.5	54.5	58.9
材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
減価償却費	296,946	479.0	9.0	9.6
経費	77,285	124.7	23.3	30.8
(うち委託料)	74,967	120.9	10.8	12.1
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	4,878	-	-	-
(2) 医業外費用	56,917			
(うち支払利息)	47,062	75.9	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-88,148			
純損益	-88,148			
累積欠損金	-			
経常収支比率	80.6		98.7	98.1
医業収支比率	15.6		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	55.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	328.4		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	55.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	35.8		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,266,772
1 固定資産	5,857,015
(1) 有形固定資産	5,693,367
(2) 無形固定資産	31,148
(3) 投資その他の資産	132,500
2 流動資産	409,757
(1) 現金及び預金	288,439
(2) 未収金及び未収収益	121,293
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	3,344,229
1 固定負債	2,671,581
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,671,581
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	319,063
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	237,174
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,239
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	79,567
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	353,585
(1) 長期前受金	1,326,070
(2) 長期前受金収益化累計額()	972,485
資本合計	2,922,543
1 資本金	783,286
2 剰余金	2,139,257
(1) 資本金剰余金	1,663,826
(2) 利益剰余金	475,431
負債・資本合計	6,266,772
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	109,905	203,608
資本勘定繰入	111,429	46,851
計	221,334	250,459

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	静岡県
				市町村・組合名	掛川市・袋井市病院企業団
				病院名	掛川市・袋井市病院企業団 立中東遠総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	44,529 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災		
診療科数	33	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一 般	496	86.3	85.1	79.5
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	4	5.3	69.9	15.6
計	500	85.6	84.9	79.0
平均在院日数（一般病床のみ）		10.4	10.0	10.4

設立団体の状況		
人 口 (人)	-	
決 算 規 模 (千円)	-	
標 準 財 政 規 模 (千円)	-	
財 政 力 指 数	-	
経 常 収 支 比 率 (%)	-	
健全化 判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	93.3
修正医業収支金額 (千円)	14,191,812

損 益 計 算 書 (千円・%)				
区 分	決 算 額	費 用 医 業 収 益	全 国 平 均	類 似 平 均
総 収 益	15,350,016			
1 経 常 収 益	15,345,373			
(1) 医 業 収 益	14,461,193			
入 院 収 益	9,447,391			
外 来 収 益	3,970,989			
診 療 収 入 計	13,418,380			
そ の 他 医 業 収 益	1,042,813			
(うち他会計負担金)	269,381			
(2) 医 業 外 収 益	884,180			
(うち国・都道府県補助金)	19,279			
(うち他会計補助・負担金)	682,287			
(うち長期前受金戻入)	118,719			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	4,643			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	15,950,774			
2 経 常 費 用	15,939,639			
(1) 医 業 費 用	15,216,388			
職 員 給 与 費	8,172,217	56.5	54.5	49.7
材 料 費	3,210,888	22.2	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,337,419	9.2	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,866,416	12.9	11.0	12.6
減 価 償 却 費	1,686,533	11.7	9.0	8.6
経 理 費	2,082,919	14.4	23.3	20.4
(うち委託料)	1,277,530	8.8	10.8	11.0
研 究 研 修 費	57,696			
資 産 減 耗 費	6,135			
(2) 医 業 外 費 用	723,251			
(うち支払利息)	247,453	1.7	1.9	1.7
(3) 特 別 損 失	11,135			
損 益				
経 常 損 益	-594,266			
純 損 益	-600,758			
累 積 欠 損 金	2,690,809			
経 常 収 支 比 率	96.3		98.7	100.0
医 業 収 支 比 率	95.0		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	6.6		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.3	9.1
実 質 収 益 対 経 常 費 用 比 率	90.3		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸 借 対 照 表 (千円・%)	
区 分	決 算 額
資 産 合 計	21,637,903
1 固 定 資 産	18,463,127
(1) 有 形 固 定 資 産	18,206,506
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	256,621
2 流 動 資 産	3,174,776
(1) 現 金 及 び 預 金	787,659
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	2,223,733
(3) 貸 倒 引 当 金 ()	5,844
(4) 貯 蔵 品	148,255
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	21,457,946
1 固 定 負 債	18,312,952
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,419,328
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	506,269
(7) リ ー ス 債 務	43,260
2 流 動 負 債	2,531,841
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,293,764
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	421,601
(6) リ ー ス 債 務	43,260
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	707,941
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	613,153
(1) 長 期 前 受 金	965,276
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ()	352,123
資 本 合 計	179,957
1 資 本 金	2,870,766
2 剰 余 金	-2,690,809
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	-2,690,809
負 債 ・ 資 本 合 計	21,637,903
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ()	-
資本不足額（繰延収益控除後）()	-
備 考	

他会計からの繰入状況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	1,009,174	951,668
資 本 勘 定 繰 入	774,442	1,774,442
計	1,783,616	2,726,110

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
27 年 度	-	-
26 年 度	-	-
25 年 度	1,039,806	9.4

資金不足等の状況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	18.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。